

学校施設の外壁応急補修について

1 概要

平成28年6月に、市内小中学校3校において、相次いで外壁モルタルが剥落する事故が発生した。

これを受け、市内全市立学校(園)212校に対して、業者による緊急点検を実施するとともに、応急補修工事を行った。

2 外壁が剥落した学校

- ・ 中原中学校(昭和53年建築、築38年)

平成28年6月16日、校舎4階ベランダの天井部分のモルタルが剥落。

- ・ 菊陵中学校(昭和46年建築、築45年)

平成28年6月21日、校舎2階渡り廊下の天井部分のモルタルが剥落。

- ・ 八枝小学校(昭和54年建築、築37年)

平成28年6月23日、校舎2階渡り廊下のモルタルが剥落。

3 緊急点検・応急補修工事の実施時期

- ・ 緊急点検

平成28年6月21日～7月20日

市内の全市立学校212校(園)を対象に、緊急点検を行った結果、127校(園)の785箇所を落下の危険性があると判断した。

※小学校82校、中学校39校、特別支援学校4校、幼稚園1園、高校1校

- ・ 応急補修工事

平成28年7月20日～8月31日

緊急点検で危険箇所と判断した785箇所について、除去を行うなどの応急措置を実施した。

危険箇所と判断した部分をはつきり落とし、防錆処理等をした状況

